

工事現場を活用した校外学習



開催日：2021年12月3日（金）
 場 所：茨城県猿島郡境町塚崎地先
 参加者：境町立境小学校
 3年1組2組・教員 62名
 3年3組・教員 31名

～境町立境小学校の皆さんに、地元の工事現場を実際に見て体感していただくことで、圏央道のような建設業の魅力や、やりがい等をお伝えし、将来につながる校外学習を実施しました。～



3年1組のみなさん



3年3組のみなさん



<校外学習実施までの経緯>

▶ コロナ禍の影響で子供たちは校外学習の場を奪われている。

境小学校の校長先生が、当現場で実施した校外学習の話聞き、同じく児童たちに地元への興味・関心をもってもらいたいという思いから、校外学習を実施していただけないかと要望がありました。

社会科の時間を使い、授業の一環として、「わたしたちの市の歩み」と題して3年生に学んでいただきました。



3年2組のみなさん

<感想>

参加した児童から：工事の機械がたくさんあって、楽しかったです。いろいろな工事をしていて、すごいと思いました。工事のやり方や道路について、いろいろ知れてよかったです。

参加した先生から：普段の生活では、工事現場に立ち入る機会がなかなか無いので、勉強になりました。川の中(水の中)の工事は、どうやっているのか？知らなかったので、校外学習で現場が見られて、良かったです。

現場を見ていただく前に映像などでわかりやすく説明を行いました。



校外学習のテーマである
境町の土地利用と交通の移り変わり
 について、地元への興味・関心につな
 げられるよう内容を工夫しました。

R2圏央道利根川橋下部その2工事



今回の校外学習では、児童達にも、わかりやすい説明や資料づくりを心がけたことで、建設業に興味をもって頂けたと感じました。将来の担い手確保につながる貴重な機会となりました。

